

氏名： 大塚 常樹  
所属： 人間文化創成科学研究科文化科学系  
職名： 教授  
学位：  
専門分野： 日本近現代詩歌、2世紀前半の文学、文学理論  
E-mail： otsuka.tsuneki@ocha.ac.jp

#### ◆研究キーワード / Keywords

宮沢賢治／日本近代詩／文学理論・物語論／メディア戦略論  
kenji miyazawa / japanese modern poem / narratology / media strategy

#### ◆主要業績

総数 (3) 件

- ・単著  
都市モダニズム詩誌『主知的抒情詩の系譜？ 椎の木』21年3月  
東京 ゆまに書房  
昭和初期の詩雑誌「椎の木」の復刻とその解説、関連年表、エッセイ、索引、関連文献目録を作成
- ・単著論文  
宮沢賢治・「春と修羅」の深層構造—修羅のドラマトウルギー—  
「お茶の水女子大学 日本文化研究の国際的情報伝達スキルの育成 平成21年度活動報告書」  
21年3月
- ・共同ゼミ発表  
パリ第7大学との共同ゼミ  
宮沢賢治に関する発表と大学院生の引率  
29年11月31日から12月5日

#### ◆研究内容 / Research Pursuits

- ? 日本近代詩、特に萩原朔太郎、室生犀星、大手拓次等の「感情」関連詩人と、宮沢賢治、草野心平等の「銅鑼」関連詩人、「椎の木」関連の詩人、戦後の谷川俊太郎、入沢康夫、大岡信、吉野弘等。
- ? 宮沢賢治
- ? 文学理論、特に物語論とメディア戦略論

## ◆教育内容 / Educational Pursuits

- ? 日本現代文学に関する演習と文学史、および特殊講義や特殊研究
- ? 文化記号論、特にメディア戦略論、表象文化論
- ? 文学理論、特に物語論
- ? 卒業論文指導、修士論文指導、博士論文指導。

## ◆研究計画

文学理論をもっと深める。

文化記号学の授業をさらに発展させるために、メディア戦略を追究したいと思っています。

## ◆メッセージ

今年度新しく開講したリベラルアーツの「文化記号学」の授業では、世界はすべて戦略的な記号で成り立つ、という仮説に基づいて授業をしました。

貨幣とは何か、ブランド戦略やポイント戦略とは、広告戦略と誘惑的言説、国家という概念と国旗、女性という概念、仏像などの図像学、アニメの基本構造と戦う女の子の表象、女性性の記号学などを扱いました。

本学にはマーケティングの授業はありませんが、これを導入して、人をその気にさせて、別の場所へと動かす言語戦略を誘惑的言説と規定して、経済、政治、流通、芸術など、幅広い分野から、戦略記号を抽出しました。

日本文学の授業では、宮沢賢治もしますし、日本近代詩もします、また川端や太宰、谷崎、芥川、梶井の小説を構造分析します。文学も様々な約束事で成り立つという視点から分析的に扱います。また、読者を意識した語りである、つまり文学も情報戦略であるという新しい視点から演習も指導しています。